

[協議書様式]

記入例

協議者が文書番号を設けていない場合は、番号の記入は不要です。

第 号

令和 4 年 8 月 1 日

(蔵王町教育委員会経由)

宮城県教育委員会教育長 殿

(文化財課 扱い)

住所：刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地

氏名：蔵王 太郎

個人住宅建築、工場建設、配電工事等、簡潔な事業内容を記載
※「蔵王太郎様邸」のように個人名は入れないでください。

個人住宅建築

計画と埋蔵文化財の関わりについて（協議）

このことについて、下記のとおり開発の基本計画を策定中ですが、開発の計画及び実施に当たり、文化財保護法の趣旨及び適用措置を十分に尊重いたしたく、関係書類を添えて協議いたします。

記

具体的な事業名を記載。上記の表題部と同じでも構いません。

1. 事業名：蔵王太郎邸住宅建替工事

2. 事業実施年月日：令和 4 年 11 月 1 日 ～ 令和 4 年 12 月 20 日

3. 事業実施予定地：刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地

4. 協議対象遺跡：〇〇遺跡（05000）

該当する遺跡名・遺跡番号を記載。
「蔵王町遺跡地図」で確認するか、
町教育委員会に照会してください。

5. 提出書類：

①計画概要書

②位置図及び関係図面

①計画概要書、②位置図及び関係図面
については別紙「協議書のご提出について」の説明をご参照ください。

6. 備考：

提出先 ☎989-0892

刈田郡蔵王町大字円田字西浦北 10 番地（蔵王町役場東庁舎内）

蔵王町教育委員会 生涯学習課 文化財保護係

電話 0224-33-2328 FAX 0224-33-3831 info@dokitan.com

（記入様式のデジタルデータは <https://www.dokitan.com/proce/>）

記入例

[計画概要書様式（個人住宅等）]

計 画 概 要 書

事業名	蔵王太郎邸住宅建替工事			事業の概要を簡潔に記載して下さい。
事業の概要	既存住宅一棟を解体し、木造二階建専用住宅一棟を新築する。			
計画地	刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地			遺跡の名称・番号・時代・種別は「蔵王町遺跡地図」で確認するか、町教育委員会へ照会して下さい。
遺跡名	〇〇遺跡 (宮城県遺跡登録番号：〇五〇〇〇)			
時代	古墳・奈良・平安	種別	散布地	
実施予定期間	令和 四年 1 1 月 1 日 ～ 令和 四年 1 2 月 2 0 日			
事業面積	事業用地全体の面積	8 0 0 m ²	建築面積	1 2 0 m ²
建物構造	木造二階建			
基礎構造	鉄筋コンクリートベタ基礎 (最大掘削深度：現況(設)GL－ 4 5 cm)			
地盤改良	柱状地盤改良 5 0 か所 (最大施工深度：現況(設)GL－ 3 0 0 cm)			
敷地造成 ※現況GLと設計GLの 高さが異なる場合は必 ず記入して下さい。	切土	1 5 0 m ²	(最大切土高さ：現況GL－ 1 0 0 cm)	
	盛土	5 0 m ²	(最大盛土高さ：現況GL＋ 5 0 cm)	
	擁壁等：L型擁壁設置 (施工延長：20m, 掘削幅：100cm, 掘削深度：現況GL－100)			
敷地舗装	アスファルト舗装 2 0 0 m ² (表層厚 5 cm、路盤厚 2 0 cm)			
給排水設備	給水管 (最大掘削深度：現況(設)GL－ 4 5 cm, 掘削幅 5 0 cm) 排水管 (最大掘削深度：現況(設)GL－ 6 0 cm, 掘削幅 5 0 cm) 雨水管 (最大掘削深度：現況(設)GL－ 4 5 cm, 掘削幅 5 0 cm) 浄化槽 (最大掘削深度：現況(設)GL－ 2 5 0 cm, 掘削面積 5. 4 m ²)			
その他の掘削を伴う工事	既存住宅解体・基礎撤去 (鉄筋コンクリートベタ基礎) 既設浄化槽撤去 (掘削深度 2 0 0 cm 程度)			
担当者連絡先	9 8 9－0 0 0 0 刈田郡蔵王町大字〇〇字〇〇△△番地 〇〇建築株式会社 設計課 蔵王花子 電話 0 2 2 4－3 3－0 0 0 0 FAX 0 2 2 4－3 3－0 0 0 0 (回答書送付および計画内容の確認にのみ使用します)			

敷地舗装を行なう場合はその面積と厚さを記入して下さい。

上記以外に掘削を伴う工事の計画があれば記入して下さい。